磐城毎日
社長　大和田興兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

改造に絶好の機會

平商工會議所の今後

さきの國會で制定され五月三十日より實施されてゐる商業會議所法は法人として發そくすることになつたのであるから從來あまりにも活動しない平商工會議所は此の際大々的の改造を必要とし、人事の更新などは勿論のことである、然も本法第一條には

この法律は商工業の改善發展を促しんしあわせて社會一般の福祉へ增しんに資するために商工業の改善發達に寄與しようとする者の組織する商工會議所について定め、その健全で且つ民主的な發達を圖ることを目的とする

特に社會一般の福祉增しんすることが付け加えられ强調されてゐることが特色である處からみても會員は大々的に奮起すべきである

新築中學校舍

工事引渡下準備

市立第三中學校新築校舍は磐城土建株式會社（社長强口唯七郎氏）の請負により工事施工をしてゐたが十七日午後三時工事完了、正式引渡し下準備を行つた

×

市立第二中學校は鈴木土建株式會社（鈴木正平氏）の手で工事中のところ十七日午後一時工事完了、引渡の下準備を行つた

縣豫算五八億圓

定例議會を語る蓮沼議長

農村恐慌對策と失業救濟問題等重大縣案山積みから縣議會に豫算の通過議決に盡してゐた蓮沼縣會議長は此の程歸宅したが、縣重要件案について左の如く語つた

四月の定例縣議會は四月二十六日招集開會、五月二日閉會又六月定例縣議會は六月三十日開會、七月六日閉會、兩縣議會共縣政進展上重要要案件につきしん重審議の上各議案円滿裡に議決、特に中小商工振興對策及び失業救濟對策等に就いては四月縣議會に於て十二億一千二百九十八万六百五円の追加豫算を、又六月縣議會に於ては恐慌對策其の他の經費として三億千四百二十万千七百四十五円の追加豫算を夫々議けつ致しましたが、本年度一般會計、收支豫算は五十八億千七百四十七万百七十七円と相成つた次第であります

〰風紀防犯の教育指導會〰　縣民政部では十九日午前九時から平市公會堂日本間で各學校教員、兒童委員、父兄會の代表と縣下紙芝居業者研究協議會を開き、兒童福祉の向上、風紀防犯等の立場から教育技術の指導をする

闇煙草の防犯演藝

郡山專賣公社では闇煙草防止策として十二日より一週間平出張所管内の各炭鑛地帶に映畫、万才等の防犯演藝巡回を行つた、尚秋期は日本專賣公社で本格的な防犯巡回演藝を計畫してゐる

のんきなとさん
ガンテツ作
会大人黒
顔の黒い人は出場
??
一等ですか

新鮮なる魚は
（平）魚店へ
平市南町郵便局裏通り
電話（平）三三〇番

〰繪入り葉書追加分到着〰　夏のサービスとして賣り出した暑中見舞繪入り葉書は平局だけで五万六千枚がすでに賣切れ、尚續々と使用者が窓口に申込む好評で再び一万四千枚の追加を仙台郵政局に申請し十八日到着したもので販賣する

資本壓縮で更生か

經營不振の東横製紙

市內正月町東横製紙株式會社工場は昨年出火全燒から新築復興を期してゐたが、最近運營の面に於て行きづまりを來たし、借入金の帳簿面に於て三百五十万円整理に關しては十九日午後再度の債權者會議を開くことになつた、經營者と大口債權者の一部にはこの會社を地方的にも存續せしめる爲め百万円に資本を壓縮、更に東京本社と絶縁して再出發を希望してゐる、それ對し東邦、七十七の債權銀行團は債權の全額を生かし壓縮に反對すると强硬な意見を固持してる、借入先は原料代、電力料、勞金不拂等であり之等の債權壓縮による窮境打開さいすれば故紙再生工場として粗紙（チリ紙）製造に將來再生の採算が確實視されてゐるものである

機闘士試驗

二十五年度第一回二級汽關士及び起重機運轉士試驗は來る八月六日願書締切りで學科試驗は十日郡山市公會堂、實技試驗は十一日日東紡績郡山第一工場で行う、石城地區希望者は平勞働基準監督署で取扱う

さんび歌練習

千葉大二氏指導

來る二十一、二の二日間午後七時半より市內十五丁目日本キリスト磐城教會では斯界の權威千葉大二氏指導と解說による宗教音樂の講習さんび歌の練習會を開く會費二十円を獻金されることを希望してゐる

水上安全指導員

養成講習會

縣民生部では八月二十六日から四日間日本赤十字社小森榮一安全課長、南保政尚主事をこう師として福大プールで水上安全法指導員養成こう習會を開き相當水およぎに心得のある者四十名筆記、實技のテストを行い合格者には救助法適任證を交附し毎年全國で一万五千名が水上事故で失命する事實に鑑み溺者の救助方に活躍させる

常磐線電化明後年

國鐵では今常磐線電化を研究中だが加賀山總裁などは牛まで電化するとの談話を發表した程で其の順序としては東海道線、高崎線、常磐線、東北線で二十七年度迄には實現の可能性が多分にある

眞田さん米國へ

セメント事業視察に

いわきセメント四ツ倉工場取締役工學博士眞田義彰氏は來る二十二日アメリカのセメント事業視察のため約二ケ月の豫定で渡米することになつた、日本のセメント事業は現在漸次進展の途上にはあるが、アメリカに比較すると約三十年も立おくれを見てゐると言われこれらセメント事業界の隘路をだ開する上にも是非先進國の技術輸入もカツ望されてゐたもの、尚眞田常務取締役は日本セメント界で有名な權威者と言われて居りアメリカセメント界にも相當知人を持つて居り今度で戰後二回目の渡べいである

新らしい——地方税に就て

平市税務課（九）

次に自轉車税、荷車税については從來とさして異るところがないので、これを省略し電氣ガス税は電灯をつけてゐる人、電力を使つてゐる人ガスを使用してゐる人であれば例外なしに負擔する税金であります、勿論この税金にも非課税の規定はありますが、平市內には非課税の對象となる電氣ガスの需要者はなく、從來の規定によつて平市において唯一つ非課税となつてゐたガラス工業に對しても課税することに改められる見込でありますこの税金の税率は電氣又はガス使用料金の百分の十となつており、現在は縣税であつて料金の百分の五に同率の附加税を課してゐるのであるが、これを市町村税に改めて全額市町村の收入とすることになるのであります、徴收の方法は電氣ガスの需要者に市役所から徴税令書を出して納めて貰うのではなく、配電會社又はガス會社が毎月その料金を徴收するときに税額を含めた額を徴收して會社がこれを一定期間內に市町村に納入する扱になつておりこの方法による税金のとりかたを特別徴收といゝます新税法による電氣ガス税の徴收見込額は全体の税收入見込額の五パーセントにしか當らない税額ですが、平市にとつては市民税固定資産ぜいに次ぐ財源であります

料金に含めて徴收するこのぜい金は電氣料金、ガス料金を滯納して會社に支拂はない需要者があれば同時に電氣ガスぜいもそれだけ不足を來すことになるのでありますが、特別徴收の義務を課されてゐる配電會社、ガス會社は未納入の電氣、ガスぜいを立替へて市町村に納入しなければならないのであり、この場合において會社は電氣又はガスの需要者に對して求償の權利を有し特別徴收義務者がこの求償權に基いて訴を提起したときは市町村の徴ぜい吏員は職務上の秘密に關する場合を除いて證據の提供その他必要な助援をしなければならないことになつております

漁業家に朗報

魚群探知機小名濱に設置

縣水産課では縣漁業振興の一環として去る三月來小名濱かい中に超音波魚群探知機の施工計畫中だつたが去る六月縣會で豫算九十五万円を獲得近く新設することとなつた、超音波魚群探知機は振動數の高い超音波をかい中に發信してその音波の反響に依つて魚群を探知するもので、長崎ではすでに活用してゐるが同探知機の使用技術の未熟にもかゝわらず使用前の三十パーセントも水揚が增して居り、千葉でも最近取りつけ好成績をあげてゐる、同探ち機の取りつけに依つて縣內漁業の一躍進が期待されてゐる

三和鑛賃金下げ

從業員は拒否

田人村三和炭鑛では去般從業員に對し賃金の三割引下げを發表した、組合側では直ちに大會を開き現行賃金及び精勤手當その他の諸給與に對し二割方引上げを逆に要求、十三日團交に入つた、本十九日再び團交に入り要求が拒否された場合はストを斷行する方針で會社側は組合員の要求を受け入れるものと見られてゐる

市民に水の節約

市の水道は淨水場の修理中で二十日に完成の豫定で其間万一の場合を考慮し消防署では水の節約を望んでる

文藝欄

吾輩は虎である（五）

吉田昌廣

「あのね姉さん私全たく嫌になつたわ」「何が」「そろそろ嫁さんになれなんて」「いきなり分らないわ」「私いつまでも獨りでゐたいの」「さうね獨りでゐるのもいゝかもしれない」「だつて校長先生も親せきでもいろいろな候補者を押しつければ押しつける程嫌になるの」「でもね獨りでゐられたらよいけどさうもいかないでせう」「私は絶体行かない」、男なんて信ずるものではないのよ我儘で横暴で」「あらあら紅子ちやんいけません」姉と妹が話し込んでゐるうちに奥さんのうしろにあつた釜の中へ手を入れて兩方の手も顏も御飯粒だらけになつた、子供はいたずらしてゐるときが一番おとなしい親からみれば、いたづらであるが、殊に赤ん坊にしてみれば精一杯の仕事である「ほんとに仕樣がないね、あつぷ」おこつてみても赤ん坊はどうしてあべこべに「イー」をしてゐる「紅子ちやんさあ小母さんの所へおいで抱つこしませう」なかなか大仕事をしたあとで昂奮の中にゐる紅子ちやんは小さな顏を可愛らしくくるくる廻していやいやをしてゐる「さあいゝものをあげます」と煎餅を出した食物には猫も人間も誘惑される奥さんがやつと紅子ちやんのお掃除を終つて「さあ小母ちやんのとこへいらつしやい」といふのと同時にあおいさんの捕りよになつた

人事ニュース

△石原幹市郎氏、江名濱と小名濱を結ぶ磐南鐵道會社は江名鐵道と改稱し前本縣知事、參議院議員の同氏が社長就任、會社の再建に乘り出したが資金面の點で行詰り何等のだ開策もなく重役陣からは早くも社長の手腕に對して强い批判が起つているから辭退する模樣である

△大井川幸隆氏＝市內仲町＝豫てより自宅に於て療養中の處近く仙台市厚生病院に入院根本的治療をすることになつた

十六日市內仲町磐女生徒大和田千賀子さんが驛前ヤマニ書店で買物をして二時間も經つてから、釣錢の不足額を店員が届けてきた、金額はいさゝかであるがこの正直な店員に感激してゐた

◇全國迴轉部二重防水式◇
丸米のスーパー
丸石のプリミヤ
自轉車代理店
福島興國ゴム株式會社のタイヤチユーブ、
ニツサンの輕運搬車
高級競輪車宣傳のため特に勉强致します
平市才槌小路
矢野自轉車店
電話一六六番

泌尿器科
外　科
性病科
平市南町（公會堂通）
眞木醫院
電話一一九五番

糸類化粧品雜貨商
藤倉糸店
平市大町
電話七三七番

胃腸　外科
內科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亨
平市南町
電一〇七
松村醫院

連合會の機構に難點
組織替の醫師會に波らんか

石城醫師會と平醫師會の分離問題は屡報の如く種々經ゐがあり、一部から政治的策動によるものと宣傳される等紛糾を重ねたが結局橋縣衛生部長の斡旋によつて石城醫師會から完全に獨立平市内に在住する醫師は全員平醫師會に入會する事にけつ定、兩醫師會の横の連絡機關として連合會を組織し改めて役員を選出面目を一新の上再出發する事により解けつするに至り來る二十五日午後零時半より市公會堂日本間で石城醫師會總會を開催し、兩醫師會の分離、連合會の結成について協議する事となつた、この總會には新たに結成された平醫師會に所屬する會員も出席する事になつているが圓滿な妥結を見るまでには相當の波らんがあるものと豫想されている、連合會の組織についても双方の醫師會が成立後に横の連絡機關として生れるのが順序であるが、現在の行き方は連合會が出來て其の下に兩醫師會を結成すると云ふ逆な道をたどつて居り、連合會の役員も退陣すべき石城醫師會の役員がそのまゝれん合會の役員に据る事に膳立てが出來て居り、れん合會の性格も横のれん絡機關ではなく兩醫師會と縦の關係にある如き屋上屋を重ねる形態にあるので會員中から强い批判を受けて居り、其の成り行きは注目されている

失業保險の詐欺
元下瀧炭鑛所長を告發

縣失保業險徵收課では平職安所と協力して上遠野村下瀧炭鑛所長大河内源次郎(五四)の失業保けん不正受配問題について關係者の出頭を求め調査をすすめていたが十七日同鑛元所長大河内源四郎同元鑛長小林孝雄ほか十五名を失業保けん金詐欺及び公文書僞造で告發し同時元に鑛員六十五名の失業保けん金支拂いを停止した

山田村失業對策
就業工事決る

山田村では失業者が九百九十名(うち登錄者百二十名)に達しているが未だに第二四半期の就勞計畫がたたずのびのびになつていたため十六、七日の兩日にわたり失業者約百名が代表となり同村蛭田村長に就勞ワクの擴大即時就勞などを波狀的に要求し事態が險惡になつてきたので十七日佐藤平職安所長が山田村に急行し事情を聽取したが、縣と交渉したところ縣費十万円で同村中學校校庭改修工事を行うことと、第二・四半期の失業救濟事業として豫算六十万円で同村地内山田川の改修工事に一日五十名の割で三ヶ月間事業を行うよう通達があつたので早急に失業者を就勞させることになつた

磐南高校野球

來る二十日、二十三日、二十六日の三日間湯本高、磐農、小名濱の磐南三高校野球リーグ戰を植田、小名濱湯本で行ふ、日程は次の通り△二十日植田磐農野球場第一試合磐農對小名濱高、第二試合磐農對湯本高△二十三日小名濱中學校球場、第一試合小名濱高對湯本高第二試合小名濱高對磐農△二十六日湯本小學校球場、第一試合湯本高對磐農、第二試合湯本高對磐農

自動車運轉試驗

縣國警縣本部警羅交通課では小型自動車運てん免許試驗を行う、日時、場所、試驗課目は左の通り、二十日學科し驗、平市公會堂二十一日—二十六日まで、實地し驗平市第三小學校

刎飛されて即死

湯本町吹矢一〇青果物商濱尾今朝治は十七日午前十一時ごろ野菜仕入れの歸途三男高(三)ちやんを野菜かごに入れ自轉車で同町天王崎地内を通行中疾走してきた日本郵送株式會社トラック運轉手平市研町佐々木仁(三七)を避けようとした瞬間高ちやんが誤つて道路上に轉落はねとばされて即死

溺死体漂着

去る十日四倉町海岸ですい泳中行方不明となつた東京都區荒川區南千住一一四カバン製造店員高野敏之助(二一)君の死体は十五日午前五時ころ蚓川海岸に腐らん体となつて漂着した

木田君(磐高)
百米背泳に出場

磐高三年木田雄三(一八)君は二十一日より四日間伏見早大プール及び神宮プールで擧行するオールジャパン選手權並日米對抗水上大會豫選に東京都、福島縣推薦として百米背泳に出場するため十九日午前七時五十分發上り列車で出發する

辻强盗小名濱町署に

小名濱町署では十五日夜茨城縣猿島郡七重村富田飯田利治(四二)を不審尋問したところ辻强盗を働いた疑いで同縣那か郡大宮地區署から指名手配中のものと判明

チフス又發生

平市禰宜町五下駄製造業松次長男間宮寛次(三)さんは十七日腸チフスと判明、隔離病舍え

家出した長男追つて
老父役場の窓へ

山形縣南仲玉郡三澤大村字小野川農鈴木善之助(六五)は三年前家の金を持ち出して家出した長男住吉(三三)が最近平方面に居ると聞いて去る十四日來老の身をいとわず平方面から双葉方面まであしにまかせて深し求めてゐたが見當らず、やけ氣味で呑んだ酒がたたり少しばかり持つてゐた五百圓たらずの金も平のざいでスリ盗られ、好間村の舊友だちに貸した千円ほどの金も都合がつかず一時途方にくれたが、仙台市堤町堤下二に居る娘トヨ(四二)のところまで行つたら何とかなるだらうそれ迄は石にかじりついてもと好間で貰つたたつた二つのにぎりめしをたよりに双葉郡木戸村まで來たが、空腹に堪えかねて同村駐在所に事情を訴え出た、駐在所ではとりあへず食事を與えると共に同村役場に其の保護法を要求したがもうすでに仙台行の汽車もなく同夜は村役場に一泊、明朝仙台えの路費を與え送り出した

名士を招いて遊興
藥劑師のサギ漢擧る

双葉郡双葉町夜ノ森三三藥劑し宇佐見友二郎(五四)は去る十一日夜平市二丁目三三鶴屋旅館に泊り込み十一、十二日の二日間にわたつて八百四十圓の無錢宿泊、飲食し、さらに十三日夜知人の常磐交通株式會社々長野崎滿藏氏、山野邊義政辯護士を平市紺屋町一一料亭西鳳＝佐藤優子經營＝に招待し四千五百圓相當を飲食して双葉郡双葉農協組の不渡小切手を振出したのを始め市内扇屋、末廣旅館、きつ茶店コンパル、平文化劇場など一万五千圓相當を引つかけたことが判り十七日平市署に捕つた、なお余罪相當ある見込み

商狀經濟欄

【鮮魚】十八日現在　卸値（單位貫）

かつを	一三〇—一七〇円
いか	一一〇—一〇〇円
あじ	一三〇円
ぶり	二五〇円
すずき	四五〇円
ほつき	四〇〇円

相場保合、市況活潑

【青果市況】㋚市場

玉葱(地物)	三〇—一五円
きうり(同)	五〇—四〇円
さやえんどう(同)	一八〇—一二〇円
なす(同)	一〇〇—六〇円
人參(同)	一五—一〇円
南瓜(同)	七〇—四〇円
らつきよう	八〇圓
トムト(同)	二〇〇—一二〇円
西瓜	九〇—七〇円

玉葱、きうりが五割方上廻つたほか昨日と保合

【株式市況】磐城證券十八日現在

先驅株は利喰に一服模様となり一せいに安くなつた、出來高も少し減少して概算六百万株

鋼管	六五	吳羽化	五六
東洋紡	一八四	苫小牧	一四四
鐘紡	三八	十條紙	一三八
日清紡	二七四	本州紙	一五五
吳羽紡	一〇六	日セメ	八二
日東紡	八二	磐城セ	一九〇
片倉	五四	小野田	一三五
帝人	一三五	不動新	二四〇
東洋レ	一一七	陽和不	一九〇
新光レ	一六五	開東不	二〇五
山パル	一七〇	三越	四〇五
東海上	五三〇	日麥酒	四二〇
新郵船	一六五	朝麥酒	—
三井船	一四三	キリン	五三〇
日發	四六	寶酒造	一四七
三井山	五〇	野田醬	三六〇
日石	九三	豐年油	一三三
三井造	一四〇	高壓	五八
日立	六八	日産化	六六
東北パ	一三〇	日活	一四三

どうしたら泳げるか（四）

日本水泳連盟普及委員　藤森福

五、かうして無呼吸のまゝで足が右、左、右と叩く場合は左手を掻き足が左右左の場合は右手を掻くのである、右足の一打と左手の入水とは同時であることが必要である、而して臂脚の調子を合せるのである、即ち掻き方が利き、打叩きに合へば必ずかき終りには速度が最高になり、又上体も高く上る、この瞬間に顔を横に向け素早く呼吸する、呼吸するのは片方のみ、反對側には曲げる丈でよい

六、息を吐くのは水中でゆつくり口鼻よりし、吸氣は口のみで行ふ、この呼吸の仕方を覺える迄には水が鼻口より入り相當の苦しみと努力とが必要である

七、かやうに速泳も落ついてやれば六ヶ敷しいことはない、自然的なおよぎであるからである

八、二十米以上およげるやうに上達すれば長い距離を泳ぐことだ、少し速い者に從つて泳ぎ、樂な泳ぎ方を工夫すればすぐ上達する、この速い者についておよぐこと、或は揃つて泳ぐことなどは上達の秘訣である、一人で泳いでゐれば苦しくなれば直ぐ中止するが、揃つて泳げば少し位の苦しみは自然と我慢しなければならず、不知不識のうちに自分の身体についた泳ぎが作れることになる

九、泳ぎを作るには五十メートルを十回繰りかへすよりも四百メートルを續けた方がよい

3、陥いりやすい缺點

一、バタ足の利かないのは腰膝を曲げ過ぎ、足甲で空中を叩いてゐること、膝を伸ばし、板子により打てる工夫をする

二、足首を内股にして膝の左右に開いてゐること、これも強くうてない、あし首の硬いものはあし首を水面上に相當出してうち、軟い者は内股になり易いから練習の時には少くともあし首を水面に高く上げ、強くうつことが大切である、あし首の軟かい者はあし首が水面に出なくとも水を後方に押しやることが出來るが、矢張り強くけるには強くうつて彈力をつけるやうにしたい

三、うち叩のみの練習で太ももあし首の疲れるのはよい、ますます精進すべきだ

四、上体をジクザクになること、肩關節が硬く、肩と臂とが一緒に動くためである、胸を張つた姿勢のまゝおよげないから肩關節を軟かくする体操に力を入れる

五、搔手が外側に流れる者搔手はむしろ内側を通るがよい

六、臂脚の調子の合はない者、バタあしが小さく早過ぎること、搔手が余り早過ぎ、バタあしが從つて行けないことなどが原因である長い距離をおよぐことが大切だ

七、すい路の曲る原因、左右の搖れ方が一定していない事、搔き方の平均してゐないこと、肺力の左右平均してゐないことなどが主なる原因である、左右の搖れ方を平均させるには吸呼しない側にも相當傾けるがよい、左右に搖れさせることは先手に乗り搔き手を利かせ、またみずを搬ぶ時みずが臂に引つ掛からないために行ふのだから腰の安定さへ失はねば兩側に平に搖れるようにする

セキリ二人

錦町中田溥田大二郎長女タツ子(三)ちやんと四ツ倉町新町漁業長谷川平次郎長女トシ子(三)ちやんは十七日擬似赤痢と判明直ちに隔離された

平むつみ會
總會公會堂に

去る十日新發足した福島縣未亡人會連絡協議會の地方單位平むつみ會(會長平市鎌田町金成キミ女史)は初總會を來る廿二日午後一時より公會堂日本間で開く、規約の改正、役員改選、事業計畫其の他を協議する、當日は會員以外の未亡人の參會を歡迎して居り新入會希望者は申込書に金拾円をそへ申込まれたい、尙會長金成キミ女史は未亡人會のあり方について次の如く先づ會員の經濟生活の向上、其の具体策として八月中市内本町通りに夜店を出すこと、教養の向上等について協議したいと語つた

戸籍録

婚姻　十二日△平市胡摩澤町神場保(三六)氏と鹿島村大字米田四家多榮子(二二)さん△十四日平市八幡小路鈴木秀直(二四)さんと好間村大字上好村中村みさを(二四)さん△十三日安積郡三和村大字下守屋水山信輔(三六)平市道匠小路石森きよ子(三六)さん△十七日平市鎌田町鈴木正男(三六)さん平市大字谷川瀨遠藤アイ子(二九)さん

出生　六月十七日△平窪字味農棒澤矩夫長女由紀子さん△二十六日平市鍛冶町藤田金一郎氏二男徳雄さん△九日平市新川町大和寅吉氏四女生子さん△十日平市五丁目足立貢一氏長女万里さん

平市事務囑託員定例會議は十七日午後一時から市役所委員室で囑託員四十餘名出席、開催した新たに合併した舊神谷地區六名の囑託員は初舞台で聊か固くなり氣味提案事項四項目について協議が終り自由討議に入り、囑社員例から一、二の意見の開陳があつて後司會の山野邊庶務課長、新顏である舊神谷地區囑託員に對する親心から「廳舍が余り立派で殊に初めての方々には多少氣後れきれるような事があるかも知れないが、何んの遠慮もいらぬからお氣附きの點があつたら各所管課にドシドシ申し入れをして頂き度い、多數の吏員の中には或は近づき難いと云ふような態度に見えるものもあるかも知れないが、私共吏員は常に反省して斯様な事がないよう努めてゐる」と云ふ意味の發言をした處舊神谷地區の某囑託員「市當局の指導は甚だ不親切だ私共神谷地區の者は市の機構もよく解つていない何處に何課があるのかも知らない、それに對して所管課に申し出ろと云つて無理である」と全く揚足取りにもならぬゴタクを並べ滿場を啞然たらしめサテは「市當局は吾々に對し甲乙をつけ別け隔てをしている土木課長が舊神谷地區を視察された際他の囑託員には事前に通知があり私の方には事前に何等の連絡なかつた」と息卷く始末に神谷支所長立つて土木課長視察の際に於ける經いを説明しようとした處「貴下に質問したのではない、貴下の説明は聽く必要はない」と脱線、これは合併問題に絡む餘憤の現はれと見るべきであらう

平市料理店組合

谷口樓 電八
越の家 電八八九
松本樓 電二二三
玉よし 電八八八
月廼家 電三〇四
石川亭 電四三
春の家 電三一〇
さつき 電八二一
福元 電六四五
初音 電二一六
三益 電三二一
福榮亭 電三二五
花茶村 電四
山荘 電五二〇
八千代 電三五七
金みよし 電四一九
田毎 電六三二
梅林 電一三〇
寶來亭 電三三二
かすみ 電六四三
魚榮 電一、二六
春木亭 電九三〇
ときわ 電二二六
松とみ 電二四七

平市藝妓屋組合

山形家 電二二七
登志家 電六三二
川竹 電一、〇五三
美廼家 電呼六三二
君春 電呼六三二
桐の家 電呼六三二
鈴よし 電呼一、二六
東家 電呼一、二六
辰巳家 電一、〇五二
由紀の家 電呼一三〇

地階食堂部
開店

御休憩に
御利用下さい

—營業種目—
うどん　もり
きそば　かけ…40圓
ざる　ひやむぎ…60圓
肉南ばん……80圓
天ぷら
親子そば……90圓
壽司・壽おはぎ・壽だんご・コーヒー・ケーキー
ワンコップ

壽百貨店
食堂部
平驛前　電656